

目標達成計画

作成日: 平成26年9月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族との信頼関係構築に励んでいるが、面会や家族会などは参加者が固定化しており、一部家族については参加がほとんど見られないため、要望等がつかみにくい状況である。	家族会だけでなく、普段のイベント等への家族参加が増えることで、日常的な情報の共有が出来る、ホームに対する要望がつかめるようになる。	4月より各イベントへの家族参加をホーム便り、面会時の声掛けにて呼びかけを行っている。 今後は家族が参加しやすい家族会への開催日時の検討や、	12ヶ月
2	13	職員間でホームの目的についての理解に違いがみられる。 認知症の理解不足による誤った言葉遣いの改善や介護技術の向上が課題である。	認知症ケアに対する理解と、グループホームの目的の理解を深め、それをケアとして還元できるよう行動の変化をめざす。	月に1回の、職員向け研修会の実施、利用者体験などの体験型学習の実施を通じ、理解と行動変化を目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。